

令和7年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰要項

1 趣 旨

今後の「ごみゼロやまがた」の実現に資するため、多年にわたり、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に努め功績のあった者を表彰し、その労に敬意を表する。

2 主 催

ごみゼロやまがた推進県民会議（平成18年9月設置。市町村、消費者団体、NPO、産業界の代表で構成。）

3 表彰の基準

次のいずれか一つ以上に該当し、対象活動を行った期間（応募（推薦）日時点）が、個人にあつては原則5年以上、法人・団体にあつては原則3年以上であり、県内に居住する個人又は県内に主たる活動を有する法人・団体とする。

(1) **地域での普及啓発又は環境教育活動**：地域において、ごみの減量化やリサイクル等の実践活動の普及啓発、環境教育活動に取り組み、3Rの推進に多大な貢献をした者

〔例〕フリーマーケットや環境講座を定期的に主催している
家庭から出される廃食油を回収し、石鹸づくり活動を実践している
家庭でのリサイクルの取組みを紹介・奨励している
生ごみ減量化・堆肥化のセミナー・学習会を開催している

(2) **企業活動**：企業の活動にあたって、3Rを推進し多大な貢献をした者又は企業活動の成果品（製品・研究開発活動など）によって、3Rの推進に多大な貢献をした者

〔例〕事業所から出る生ごみを堆肥に変え、地元農家に提供している
事業所から出る廃食油からバイオディーゼル燃料（BDF）を製造している
全従業員に対し環境教育を毎年実施している

(3) **学校教育活動**：学校教育活動において、ごみの減量化やリサイクル等の実践活動に取り組み、3Rの推進に多大な貢献をした者

〔例〕学校全体で定期的に地域の清掃活動や資源回収を続けている
環境教育として、リサイクル施設の見学会を定期的に行っている
独自にコンビニ等でのマイバッグ運動を行っている

4 被表彰者数

3者程度とする。

5 応募（推薦）方法

- (1) 個人の場合には他薦に限り、団体の場合には自薦・他薦を問わない。
- (2) 別紙の推薦書に必要事項を記載し、必要資料を添えて、提出期限までに事務局に提出すること。
 - ※他薦の場合は、被推薦者からあらかじめ了承を得ること。
 - ※推薦書には、表彰基準の該当項目を必ず明記すること。
- (3) 候補者の推薦にあたって2者以上あるときは必ず順位を付して行うこと。
- (4) 推薦書の提出期限は、令和7年7月31日（木）とする。
- (5) 推薦書の提出は、以下の事務局あて郵送、持参又はメールすること。

【推薦書の提出先】

ごみゼロやまがた推進県民会議 事務局
(山形県 環境エネルギー部 循環型社会推進課内)
〒990-8570 山形市松波 2-8-1
TEL : 023-630-2302
FAX : 023-625-7991
E-mail : yjunkan@pref.yamagata.jp

6 被表彰者の決定

被表彰者は、前記5によって応募（推薦）のあった候補者の中から、ごみゼロやまがた推進県民会議に設置する審査会において決定する。

7 表彰の方法

令和7年10月開催予定の「やまがた環境展2025」において、表彰状を授与する。